

朝鮮民主主義人民共和国

国務委員会委員長 金正恩 様

## 抗議文

小金井市では、昭和35年（1960年）には、世界連邦運動に賛同し、永久の平和都市たることを宣言するため「世界連邦平和都市宣言」を行い、昭和57年（1982年）には、世界唯一の被爆国として、核兵器の廃絶と軍備縮小に積極的な役割を果たすべきとして「小金井市非核平和都市宣言」を行いました。昭和54年（1979年）に制定された「小金井市市民憲章」においても、平和を願う市民の強い思いを示しており、そして、平成26年（2014年）には「小金井平和の日条例」を制定し、さらに、平成28年（2016年）には、広島市で被爆したアオギリの二世の苗木を平和の象徴として植樹し、核兵器廃絶に向けた機運醸成を図っているところです。

このような中、日本国政府が、貴国付近で地震波を観測したことに對し、9月9日、核実験によるものとほぼ断定できるとして、貴国に抗議したとの報道に接しました。

核実験の実施は、国連安全保障理事会の決議に反するものであり、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく損なうものとして、断じて容認できるものではありません。戦争を防止し、核兵器のない世界の恒久平和を希求する小金井市として、嚴重に抗議します。

2016年9月9日

日本国 東京都 小金井市長

西岡真一郎